

【6月6日 オンライン大会当日】

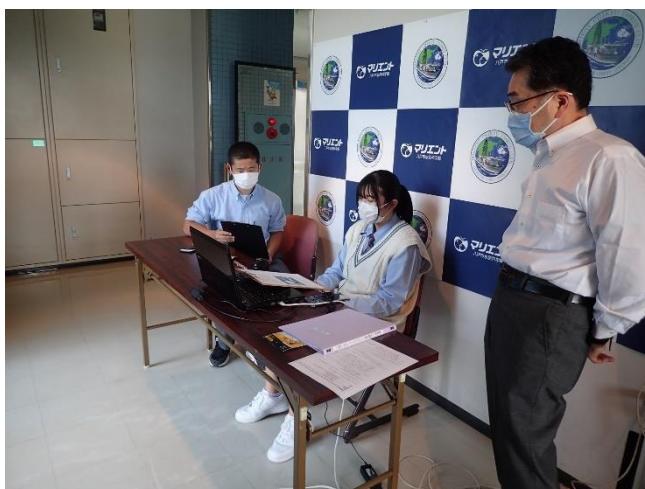
10時にマリエント3階ウミネコシアターに参加メンバーが集合し、  
12時30分から開始される参加者による概要説明と、13時45分  
からのポスター発表の練習を行いました。

パソコンの設定も済ませ、お昼休憩をはさみ、いよいよ概要説明が始  
まりました。

○概要説明 12:30~13:30

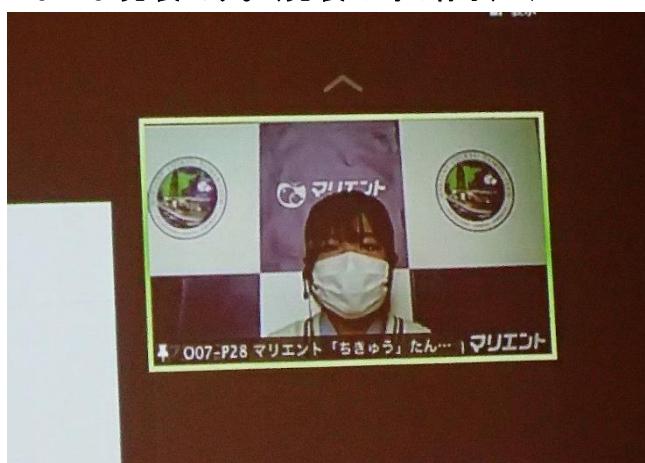
1グループ45秒以内での発表となります。

今回、全77グループ中、たんけんクラブ・シニアの発表は28番目、29番目、30番目となるた  
め、他のグループの発表を聞きながら順番を待ちました。



順番が近付くにつれ一気に緊張感が高まりました。(発表待ちの様子) ↑

いよいよ発表です。(発表の時の様子) ↓



今回の概要発表の代表は、岩手県立種市高等学校 3年 関端 あさひさん、  
青森県立八戸水産高等学校 2年 慶長 侑真さん、下村 謙介さんです。  
落ち着いた様子で、練習の成果を發揮し、3グループとも無事発表することが出来ました。

### ○ポスターコアタイム(13:45~15:15)

007-P28 「三陸ジオパークとSDGs 種市層ウニ増殖溝」  
メンバー：(坂下恭悟、関端あさひ、中城里奈、繩井遊翔、佐々木飛輝) 5名



007-P29 「三陸ジオパークとSDGs 青葉湖・島守盆地」  
メンバー：(木村美月、下館南帆、日向叶望、慶長侑真) 4名



007-P30 「八戸キャニオンを三陸ジオパークジオサイトに」  
メンバー：(四戸佐理名、中村明香里、下村謙介、阿部未夢、安原至人) 5名



難しい質問などもありましたが、会長副会長のご指導や、会員同士で協力しながら対応しました。

シニアでは、2019年から、「三陸ジオパークの魅力を高め変動帯をわかりやすく伝える」というテーマで活動してきました。学んだ知識を共有し、それを元に討論し、広く発信する当クラブの活動において、そのツールとして「ジオ紙芝居」を作成し、実演してきました。

今年度は、SDGsを新たな視点に加え、それぞれのグループで、ジオサイトとしての魅力と有用性を検討し発表しました。

発表終了後、それぞれのグループの発表代表者から感想発表と、まとめの作業をして、無事全ての日程を終了しました。



シニア会長、副会長、マリエント館長よりご挨拶



マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ

シニア 高橋 晃 会長

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ

シニア 井上 貢之 副会長



マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ

シニア 横葉 和浩 副会長



八戸市水産科学館マリエント

吉井 仁美 館長



最後となりましたが、本発表にあたり、大会参加にご理解と御協力を賜りました各学校の皆様、多くの関係機関の皆様に心より感謝申し上げます。

また、発表の資料作成等ご指導くださいましたたんけんクラブ・シニア 高橋 晃 会長、井上 貢之 副会長、横葉 和浩 副会長、本当に有難うございました。

JpGU にとっても初めての試みとなるオンラインでの開催となりましたが、掲載したポスターに対し、研究者や専門家の皆様からコメントをいただき、今後の活動において、寄せられた意見や質問に生徒自身で答えを引き出し、取り組むことにより会員一人一人が新たな知見と広い視野を持つことができる大変貴重な機会となりました。

マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ・シニアといたしましては、この素晴らしい体験の機会を与えいただいた関係者の皆様に感謝し、来年も本大会への出場を継続して挑戦して参りたいと思います。

将来の海洋研究開発に関わり海洋の未来を切り拓く人材育成を目指して、マリエント「ちきゅう」たんけんクラブ活動の更なる充実に向けスタッフ一同さらに精進してまいりますので、今後ともご指導ご協力の程宜しくお願ひ申し上げます。